

ため池ハザードマップの活用方法(急な事態へ備えましょう)

. 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。 2. 避難場所や避難経路を考えましょう。

・災害時に互いが協力し合えるよう、日頃から家族や地域で

・自宅などの場所を確認し、周辺の 浸水の深さや氾濫水の到達時間を 確かめましょう。

3. 日頃から家族や地域で話し合いましょう。

役割などを話し合いましょう。

・避難する時、配慮が必要

どを決めて、確認しておき

ましょう。

な人への情報伝達方法な



しておきましょう。 4. 防災情報の入手方法を確認しましょう。

・避難場所まで安全に避難できる経路 を考え、実際に歩いて移動時間を確認

避難するかを決めておきましょう。

・浸水の深さや氾濫水の到達時間より、どこへ

- ・ため池決壊の要因となる大雨や地震の情報や避難情報を素
- ・自動的に防災情報が配信されるサービスもありますので 活用しましょう。(防災情報メール、防災アプリなど)

防災情報



我が家の防災メモ

我が家の避難場所	家族の集合場所	
家族の名前	緊急連絡先(携帯電話、勤務先、学校)	備考 (災害時の役割)
メモ		

非常時持出品(準備ができれば□にチェック□を入れましょう)

避難時に持ち出す必要最低限のものをまとめ、すぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。

※重さは成人男子で 15kg、 女子で 10kg 程度までを 目安とし、避難時に両手 が使えるようリュック サックタイプのものを使 用しましょう。



□ 貴重品 □ 携帯ラジオ

□ 応急医薬品

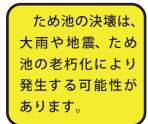
□ ハザードマップ

- □ 非常用食品・飲料水 慢中電灯 (カンパンや缶詰など)
 - ●レトルトのおかゆ ●離乳食・粉ミルクなど
- □ 生活用品
- ●火を通さずに食べられるもの●衣類、タオル、マスク
 - ●おむつなどの衛生用品 (ウェットテッィシュ 洗面用具・生理用品など)
 - ●その他(軍手・ゴミ袋・携 帯電話の充電器など)

平成31年3月 茨木市 産業環境部 農とみどり推進課

〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目8番13号 072-622-8121(代表)











集中豪雨や長雨により、ため池の水位が上昇し、堤に浸透する水の量が増え、ため池決壊の危 、水が堤からあふれ出し、堤が浸食され、決壊に至るおそれがさらに高まります。



大地震では堤に亀裂や漏水、沈下が生じる可能性があり、強度低下により、水圧に耐えき

また、その後の余震で決壊することがあるため注意が必要です。

ため池決壊以外の災害にも注意しましょう











ため池が決壊するおそれがある状況で は、周辺で様々な災害が発生しているこ とが考えられます。注意をして避難しま



